

月曜日		火曜日		水曜日		木曜日		金曜日				
月a 0歳児クラスの保育教室 工藤佳代子(東京家政大学ナースリールーム)		火a 2歳児クラスの保育教室 今井和子(立教女学院短大元教授)		水a 1歳児クラスの保育教室 芦澤清音(帝京大学教授)		木a 3歳児クラスの保育教室 佐藤佳代子(蒲田保育専門学校顧問)		金a 4歳児クラスの保育教室 師岡章(白梅学園大学教授)				
生まれて間もない赤ちゃんの保育には体のこと、心のこと、栄養のことなど様々な専門知識が必要です。「一人ひとりの子どもがその子のペースでおおきくなっていくこと」が大切にされる保育の実践について学びましょう。		自我にめざめ、自分の「つもり」と「思い通りにならない現実」のギャップに葛藤し、揺れ動きながらも信頼できる大人を支えに、自己肯定感の土台が築かれていく時期、夢中で遊び、自分らしさを育んでいく重要な時を保育できる喜びをつかみましょう。		保育の方法、食育、睡眠、排泄、記録と計画、遊びと環境、おもちや病気、ことばを育てる、友だちへの関心等、赤ちゃんから自己主張する子どもへと成長していく1歳児保育の基本理論と実践を事例にそって学びましょう。		友だちとの関わりがより積極的になり、「他」の概念の確立が進み、社会性が広がっていく時期です。「じぶんでできる」ことを実感して行く3歳児。一人ひとりの個性を育てて活かす保育の援助を学びます。		特徴がつかみにくいと謂われる4歳児保育のあり方を一緒に考えてみませんか。「甘やかす」わけでもなく、「背伸び」させるでもない、4歳児にふさわしい実践を見つけていきましょう。				
5/10	0歳児と大人の関係・心地よい生活 ー保育者との信頼関係を築く・愛着関係ー	工藤佳代子 東京家政大学ナースリールーム	5/11	2歳児の心と体(運動)の育ち、その特徴 自我の育ち、葛藤、自律のめばえ、自己主張とわがまま等、難しいといわれる2歳児との関わりをDVDや記録を基に語り合う。特に運動発達が進んでくる今の子どもたちに求められる全身運動や巧緻性について。	5/12	1歳児の発達の特徴と保育 ー心と体の発達を知り、保育実践へー	芦澤清音 帝京大学教授	5/13	3歳児の発達と保育のおもしろさ ーこれまででの発達の上にたつ3歳児の発達理解 ー育ちを捉える保育者の目を確かなものにして ー3歳児保育のおもしろさー			
5/24	0歳児の健康・病気 ー病気の診察と対応ー	細井 香 東京家政大学准教授	6/1	保護者と共にする生活習慣の自立に向けて日頃からの保護者との信頼関係をどのように築きながら生活リズム、楽しい食事、排泄の自立をすすめていくか?「家族と共に」をモットーにした生活づくりをめざす。	6/2	1歳児の社会性と個の尊重 ー保育者の関わりが育む自我の育ちー	小野崎佳代 東京未来大学	5/27	3歳児の生活をつくるー保育環境と安定した生活 ー一日の生活の流れと保育環境ー遊びが育てる感性と知性ー			
6/14	0歳児の生活と養護・保育と教育 ー0歳児の保育の中の教育とは何かー	工藤佳代子 東京家政大学ナースリールーム	6/22	保護者との連携 子育て支援になる連絡帳の書き方『来てよかった!』と感じる懇話会・個人面談のすすめ	6/30	1歳児の生活とその援助・工夫 ー生活のリズムと保育室の環境ー	矢吹秀徳 元公立保育園保育士	6/10	遊びのひろがり」と「養護」への配慮ー養護と教育は表裏一体 ーアタッチメントと非認知能力ー楽しい遊びを創ってみようー			
6/28	0歳児の発達の特徴と保育 ー一人ひとりの心と身体の育ちをどう受けとめていくかー	堀 科 東京家政大学准教授	7/13	1歳児の遊びと環境 ー育ちと遊びを保障する環境・子どもをみる視点ー	7/14	1歳児の食とその周辺 ー「楽しく食べる」の基礎をつくるー	鈴木八朗 くらさく永田保育園園長	7/1	保護者支援と連携 ー日常的な家庭生活の援助や保護者会ももちろつと進め方ー			
7/12	0歳児の遊びと環境 ー豊かな遊びを保障する環境・遊びの工夫ー	工藤佳代子 東京家政大学ナースリールーム	8/24	2歳児の心と体(運動)の育ち、その特徴 夢中になることの意味。ひとり遊びと友だち遊び、その両方が大切。2歳～3歳へ、その発達にふさわしい多様な遊び展開をつかみながら子どもたちの遊びをどう観て、指導援助(環境構成を含め)するか。保育者の適切な役割について。DVDを見ながら学び合う。	9/1	絵本とわらべうた ー1歳児と楽しむ絵本とわらべうたー	こがようこ 絵本作家・語り手	7/15	3歳児の友だちとの関わりと社会性 ー遊びの展開と集団の変化ー			
8/30	0歳児の食生活と食文化 ー実際の事例から学ぶ0歳児の食育ー	中原初美 管理栄養士	9/14	感動から生まれる表現活動を豊かに。絵本・劇あそびへ楽器あそびや絵画造形ー表現は自分が感じたことや気持ち、イメージなどを外に向かって語ること。それ故、上手とか下手という評価ではなく「自分なりの表現をしようとする心を育てること」を重点に。	9/22	計画・記録と実践の関わり ー子どもを見る目が計画をつくるー	小野崎佳代 東京未来大学	9/9	指導計画と保育の記録・自己評価 ー子どもの生活(「養護」と「教育」)と指導計画の関連ー			
9/27	家庭との連携と保護者支援のあり方 ー保護者との信頼関係・連絡ノート・子育て支援ー	工藤佳代子 東京家政大学ナースリールーム	10/5	言葉の発達と社会性の育ち 自分の気持ちや考えをまだ言葉で伝えられない2歳児にとって「その子の行動からくみとる心の動き」を理解し、言語化することがポイント。そのような体験を経て言葉が爆発的に増えていき、3歳をすぎると「なんで?」と質問したり、イメージを動かさながら自分の要求や考えを実現していくようになる。「おんなじだわ!」「いっしょ!」だわ!」などおもしろさや友だちへの関心。	10/6	1歳児の健康・病気 ー病気の診察と対応ー	梅村浄 梅村こども診療所相談室	9/30	家庭・地域との連携に向けて ー子育ての楽しさと大切さを分かち合う家庭・地域づくりと保育者の役割			
10/25	0歳児の一日の生活と記録 ー計画をどのように形作るかー	堀 科 東京家政大学准教授	10/26	記録の書き方、評価の仕方 「書くことは感動の保存」。忙しい園生活の中でいかに子どもの育ちや保育の疑問、大切な出来事を記述していきかを学び、意味のある自己評価を行う。	10/27	1歳児の発達の特徴と保育 ー心と体の発達を知り、保育実践へー	可野倫子 大妻女子大学講師・管理栄養士	10/28	指導計画と保育の記録・自己評価 ー子どもの生活(「養護」と「教育」)と指導計画の関連ー			
11/15	0歳児の絵本とわらべうた ー0歳児と楽しむ絵本の遊び方やわらべうたー	金澤和子 はくはくの樹子とも図書館館長	11/16	言葉の発達と社会性の育ち 自分の気持ちや考えをまだ言葉で伝えられない2歳児にとって「その子の行動からくみとる心の動き」を理解し、言語化することがポイント。そのような体験を経て言葉が爆発的に増えていき、3歳をすぎると「なんで?」と質問したり、イメージを動かさながら自分の要求や考えを実現していくようになる。「おんなじだわ!」「いっしょ!」だわ!」などおもしろさや友だちへの関心。	11/24	家庭との連携と保護者支援 ー関係性を意識した保護者支援ー	小野崎佳代 東京未来大学	11/11	家庭・地域との連携に向けて ー子育ての楽しさと大切さを分かち合う家庭・地域づくりと保育者の役割			
12/6	進級にむけて ー1年のまとめとふりかえりー	工藤佳代子 東京家政大学ナースリールーム	12/7	言葉の発達と社会性の育ち 自分の気持ちや考えをまだ言葉で伝えられない2歳児にとって「その子の行動からくみとる心の動き」を理解し、言語化することがポイント。そのような体験を経て言葉が爆発的に増えていき、3歳をすぎると「なんで?」と質問したり、イメージを動かさながら自分の要求や考えを実現していくようになる。「おんなじだわ!」「いっしょ!」だわ!」などおもしろさや友だちへの関心。	12/8	保育と評価のまとめ 保育者としての力量、自己評価などをとらえ直す	井桁容子 非営利団体コードモノミカタ代表理事	12/2	家庭・地域との連携に向けて ー子育ての楽しさと大切さを分かち合う家庭・地域づくりと保育者の役割			
月b 保育の喜び・そして責任		火b 2021年度 おはなしとわらべうたの教室 藤田浩子(語り手)		水b 汐見穂幸保育教室 汐見穂幸(東京大学名誉教授)		木b 5歳児クラスの保育教室 島本一男(八王子諏訪保育園園長)		金b 発達と支援を考える教室 橋場隆(臨床発達心理士スーパーバイザー)				
保育者は未来ある子どもたちとともに「喜び」とともに専門職としての「責任」があります。「保育」の営みー子ども、保護者、同僚、地域との関係から保育を振り返り、子どもと一緒に育ちあうために必要な視点を学びましょう		5/18・6/8・6/29・7/20・8/31・9/21・10/12・11/2・11/30・12/21		5/19・6/16・7/21・9/15・10/20・11/17・12/15・1/19		5歳児担任はその園の目指す子ども像を背負うのではなく、一人ひとりが自己発揮しながら仲間とともに育ち合う豊かな遊びや生活環境に目を向ける必要があります。就学へ向けてどの子も期待感を持って進めるような保育を目指しましょう。		保育の中で困った、どうしたらいいだろう…といった発達と関連した悩みは年々増えています。発達、障がいの基本をおさえながら皆さんの悩みに応えていきます。				
5/17	子どもを自由にする喜び 「教えたがり」の保育から子どもの「やりたい」を生かす保育	島本一男 八王子諏訪保育園園長	昔むかしから伝えられてきた「わらべうた」、保育者が伝えあってきた「遊び歌」、紙1枚・文1つで1本で出来る工作…。おひぎにのせて、みんなで一緒に、お友達同士で出来る遊び。とにかく参加者全員で遊んで、楽しみ、覚えていく教室です。藤田浩子先生の語りからも学びましょう。この教室で学んだことを子ども達や保護者、地域に伝えてください。たっぷり遊んだあとは早く子ども達に会いたい!と思える教室です。0歳児に歌うあやし歌、ハンカチやお手玉遊び、折り紙や新聞紙を使った遊び、あそびせ歌等盛りだくさんです。		「保育の質」を高めるための道のりは「面白さ」と「難しさ」が共存しています。参加者がそれぞれの「面白さ」「難しさ」を持ち寄り、話し合います。汐見先生のまとめから、さらに思考を深めて実践に生かしていける教室です。(全8回)		教育指導・保育要録を活用した年間の個別指導計画 ー一人ひとりが自己発揮をしなが仲間とともに育ち合う保育とはー		島本一男 八王子諏訪保育園園長	5/14	子どもを理解するための発達課題を考える ー乳児期から学童期へ向けてー	
6/7	感情語の発達 子どもの感情語の獲得と保育者の言葉かけ	浜名真衣 洗足こども短期大学	火c 保育カリキュラムを問い直す 保育におけるカリキュラムマネジメントの必要性が問われる中、保育カリキュラムとは何かーの概念から、実際の展開過程まで、多様な視点から問い直す教室です。保育カリキュラムの理念と実際を、根本から問い直し考えたい人におすすめです。		全ての講義で「映像」をみながら、保育の専門家として培いたい視点を学んでいきます。子どもたちの映像からどんな情報が読み取れるでしょうか。新人保育者も深く見る「まなざし」を持つことで発見や気づき、保育の面白さに出会えます。		5歳児の指導計画と実践のつながりを考える ー指導計画の活用:評価から豊かな保育環境を目指すー		須藤麻紀 東京立正短期大学	6/4	困った行動の背景とその支援 ー対応のポイントを具体的に考えていきますー	
7/5	保育におけるケアの実践と倫理 子どものウェルビーイングと豊かな育ちを支えるケア	野澤祥子 東京大学准教授	保育カリキュラムの全体構造 ー保育に関する様々な「計画」を整理する		保育者への学びとは 遊びの中の学びとは		仲間との共感から広がる表現する喜びについて ー主体的に取り組む造形・表現活動の実践ー		森田浩章 東京家政大学准教授	6/18	保護者対応、保育士の役割を考える ー子どもの最善の利益を考えるー	
9/6	共に育ちあう保護者支援 困難を抱えた子どもと親の支援からみてくるもの	玉井邦夫 大正大学教授	カリキュラム・マネジメントの本質 ー「PDCAサイクル」を見直すー		保護者への共感から広がる表現する喜びについて ー主体的に取り組む造形・表現活動の実践ー		行事の考え方と家庭への伝え方 ー子どもの表現を意識した行事が保護者を育てるー		折井誠司 誠美保育園園長	金c 加藤繁美保育教室 「対話する保育実践」の理論と実際 対話不全のこの時代に、保育実践を「対話」の思想で再構築する意義と課題を理論的・実践的に読み解いていきます。それは保育の在り方を問い直す議論であると同時に、社会の在り方を問い直す営みでもあるのです。		
10/4	何を、どこで、どのように、何のために丁寧に関わるのか「丁寧に関わる」の中身を考える	サライ美奈 くるみの木教育研究所	子どもがどどん学びだす「あの時」を求めてー子どもとともに創る保育のカリキュラム		信頼とコミュニケーション 子ども同士、保育者と子ども、保育者同士		5歳児の「自由の獲得」に必要な同僚性を考える ー5歳児の「自由の獲得」に必要な同僚性を考えるー		鈴木健史 東京立正短期大学	「対話する保育実践」の理論と実際 対話不全のこの時代に、保育実践を「対話」の思想で再構築する意義と課題を理論的・実践的に読み解いていきます。それは保育の在り方を問い直す議論であると同時に、社会の在り方を問い直す営みでもあるのです。		
11/22	対話でつくる「保育のチーム」	青山誠 上町しげんの国保育園園長	火d 集団っていいな 集団はクラスならクラスというまとまり「絆」を意味するのではなく、そこに在る人と人との関係性で育まれていくもの。前回は絆に遊びを通して繋がっていく友だち関係について述べてきたので今回は子どもたちが「集団っていいな」と実感できる生活を、保育を、保育者がどのようにすすめていけばよいか?について考えてみたい		保護者としての姿・まなざし 子どもたちの権利を守る保育の専門性とは		保育者の価値観が子どもの体験を広げる ー子どもをポジティブに捉える発達観で好奇心や意欲を育てるー		島本一男 八王子諏訪保育園園長	5/28	今、なぜ「対話する保育」か?	
月c 保育の中の子どもの権利		5/25		6/15		10/21		11/18		6/25	「対話する保育」と子どもの権利	
「子どもの権利」を意識することで「保育」が変わっていきます。日々の保育を「子どもの権利」というキーワードで振り返ることで、より良い社会・未来を展望します。		5/31		6/21		8/23		9/13		8/27	「対話する主体」の発達過程	
保育と子どもの権利 子どもの権利条約を具体化するために		増山均 早稲田大学名誉教授	参加する権利を意識する保育 子どもは園をつくる仲間		舟山千佳 むくどりこども園園長	子どもの声を聴く ー保育における対話と倫理ー		「わたし」と「あなた」の違いを味わう権利の視点 影響されながら生まれる新しい保育ー障がい児の権利		島本一男 八王子諏訪保育園園長	9/24	仲間と対話する子どもたち
保育現場から子どもの最善の利益を 保育の原点を探る		近藤幹生 白梅学園大学	子どもがどどん学びだす「あの時」を求めてー子どもとともに創る保育のカリキュラム		子どもがどどん学びだす「あの時」を求めてー子どもとともに創る保育のカリキュラム		特別公開授業「コロナ禍の中で語りたい保育の営みー変化すること、守っていくものー」		遠藤利彦 井桁容子	10/29	「対話する保育」における保育者の役割	
保育者は人権の温かみをしっかりと感じて いるか保育の中の子どもの権利を大人も含めて考える		齋藤弘良 しげんの国保育園理事長	特別公開授業ー子ども同士の関係性を育む 保育者の役割ー発達とは友達との生活の中で築き上げられていくもの。即ち、一人一人を支えていく力になるものと言われる。保育者は集団の中で育つ一人一人の子ども達の姿をどう見届け指導・援助していくかー		今井和子 (立教女学院短大元教授) 島本一男 (八王子諏訪保育園園長)		特別公開授業「コロナ禍の中で語りたい保育の営みー変化すること、守っていくものー」		遠藤利彦 井桁容子	11/26	実践記録は「対話する保育」の必須アイテム	
月d 「思い」からはじめる保育環境 佐藤将之(早稲田大学准教授)		5/19		6/8 7/20 8/31 9/21 10/12 11/2 12/21 (全7回)		特別公開授業「気になる子」の理解や保育を改めて考える「気になる子」への保育の現状と課題を対話する①と②		特別公開授業「気になる子」の理解や保育を改めて考える「気になる子」への保育の現状と課題を対話する①と②		12/17	「対話する保育」が社会を変える	
思いきり遊びたい、ゆっくりしたい…子どもたちの思いを実現する環境を作るには?日常を振り返りながら環境について考えます。子どもの思い・保育者の思いと環境をつなげていきましょう。		10/18		11/9		12/14		特別公開授業「コロナ禍の中で語りたい保育の営みー変化すること、守っていくものー」		金d 表現と人間 汐見穂幸(東京大学名誉教授)		
悩んだ時こそ環境を変えるチャンス こんな時はどうする?のヒントを探す		佐藤将之 早稲田大学准教授	仲間と自分たちの生活をつくっていく5歳児の集団 話し合いやグループ活動ー協同活動を体験しながら子どもたちはうまくいった喜びや失敗の悔しさを共有し、みんなで一緒に力を合わせようとするようになる。その喜びや意欲をどう育んでいくか?		今井和子 (立教女学院短大元教授)		特別公開授業「コロナ禍の中で語りたい保育の営みー変化すること、守っていくものー」		井桁容子 (非営利団体コードモノミカタ代表理事)	金d 表現と人間 汐見穂幸(東京大学名誉教授)		
居心地の良い音環境と穏やかな保育一人ひとりの子どものつづやま聞き取れる音環境づくり		船場ひさお こどものための音環境デザイン代表理事	特別公開授業「気になる子」の理解や保育を改めて考える「気になる子」への保育の現状と課題を対話する①と②		特別公開授業「気になる子」の理解や保育を改めて考える「気になる子」への保育の現状と課題を対話する①と②		特別公開授業「コロナ禍の中で語りたい保育の営みー変化すること、守っていくものー」		遠藤利彦 (東京大学教授)	保育の5領域の中にどうして「表現」が入っているのか、そこには表現という行為に対する深い人間学的な洞察があります。表現に人間の個性が表れ、表現を通して他者との関係、人生をつくっていきます。子どもの一挙手一投足がその子の表現なのだと感じた瞬間から保育が変わります。		
ダイバシティに繋がる環境 配慮は子どもへの姿から		瀬山さと子 茅ヶ崎市うーたん保育園園長	特別公開授業「気になる子」の理解や保育を改めて考える「気になる子」への保育の現状と課題を対話する①と②		特別公開授業「気になる子」の理解や保育を改めて考える「気になる子」への保育の現状と課題を対話する①と②		特別公開授業「コロナ禍の中で語りたい保育の営みー変化すること、守っていくものー」		井桁容子 (非営利団体コードモノミカタ代表理事)	7/9	表現はどうして人間にとって大事なのか 東京大学名誉教授	
環境が変える園の魅力 人が集う・子どもが育つ環境		佐藤将之 早稲田大学准教授	特別公開授業「気になる子」の理解や保育を改めて考える「気になる子」への保育の現状と課題を対話する①と②		特別公開授業「気になる子」の理解や保育を改めて考える「気になる子」への保育の現状と課題を対話する①と②		特別公開授業「コロナ禍の中で語りたい保育の営みー変化すること、守っていくものー」		遠藤利彦 (東京大学教授)	9/10	保育と表現とアート 深谷ベルタ 千葉明德短期大学教授	
人気講座「特a 保育を支える思想と哲学」 堀尾輝久・大宮勇雄・赤木和重・塩崎美穂・川田学・加藤繁美		特別公開授業「気になる子」の理解や保育を改めて考える「気になる子」への保育の現状と課題を対話する①と②		特別公開授業「気になる子」の理解や保育を改めて考える「気になる子」への保育の現状と課題を対話する①と②		特別公開授業「コロナ禍の中で語りたい保育の営みー変化すること、守っていくものー」		特別公開授業「コロナ禍の中で語りたい保育の営みー変化すること、守っていくものー」		10/8	身体も心も響き合う 谷口園博(たにぞう) 創作あそびうた作家	
特別公開授業「気になる子」の理解や保育を改めて考える「気になる子」への保育の現状と課題を対話する①と②		特別公開授業「気になる子」の理解や保育を改めて考える「気になる子」への保育の現状と課題を対話する①と②		特別公開授業「気になる子」の理解や保育を改めて考える「気になる子」への保育の現状と課題を対話する①と②		特別公開授業「コロナ禍の中で語りたい保育の営みー変化すること、守っていくものー」		特別公開授業「コロナ禍の中で語りたい保育の営みー変化すること、守っていくものー」		11/19	「歌う」ことで育つものは 早川史郎	
特別公開授業「気になる子」の理解や保育を改めて考える「気になる子」への保育の現状と課題を対話する①と②		特別公開授業「気になる子」の理解や保育を改めて考える「気になる子」への保育の現状と課題を対話する①と②		特別公開授業「気になる子」の理解や保育を改めて考える「気になる子」への保育の現状と課題を対話する①と②		特別公開授業「コロナ禍の中で語りたい保育の営みー変化すること、守っていくものー」		特別公開授業「コロナ禍の中で語りたい保育の営みー変化すること、守っていくものー」		12/10	「豊かな言葉と表現を育む環境づくり」 社会の中で育つことと言葉 東京学芸大学教授	
特別公開授業「気になる子」の理解や保育を改めて考える「気になる子」への保育の現状と課題を対話する①と②		特別公開授業「気になる子」の理解や保育を改めて考える「気になる子」への保育の現状と課題を対話する①と②		特別公開授業「気になる子」の理解や保育を改めて考える「気になる子」への保育の現状と課題を対話する①と②		特別公開授業「コロナ禍の中で語りたい保育の営みー変化すること、守っていくものー」		特別公開授業「コロナ禍の中で語りたい保育の営みー変化すること、守っていくものー」		土a 土曜講座 保育と教育の再定義ー新しい社会を構想するー ZOOM 6/12 7/10 9/11 10/9 (第2土曜)		
特別公開授業「気になる子」の理解や保育を改めて考える「気になる子」への保育の現状と課題を対話する①と②		特別公開授業「気になる子」の理解や保育を改めて考える「気になる子」への保育の現状と課題を対話する①と②		特別公開授業「気になる子」の理解や保育を改めて考える「気になる子」への保育の現状と課題を対話する①と②		特別公開授業「コロナ禍の中で語りたい保育の営みー変化すること、守っていくものー」		特別公開授業「コロナ禍の中で語りたい保育の営みー変化すること、守っていくものー」		家庭の中で、保育所で、人間(子ども)は暮らしています。そのような暮らしの中で、人間はネバネバし、ゴチャゴチャし、ノロノロし、テキパキしています。どんなネバネバ、ゴチャゴチャ、ノロノロ、テキパキがあれば、そこに「育ち(学び)」が生まれるのか?動画をしながら、参加者のみなさんと語り合います。		
特別公開授業「気になる子」の理解や保育を改めて考える「気になる子」への保育の現状と課題を対話する①と②		特別公開授業「気になる子」の理解や保育を改めて考える「気になる子」への保育の現状と課題を対話する①と②		特別公開授業「気になる子」の理解や保育を改めて考える「気になる子」への保育の現状と課題を対話する①と②		特別公開授業「コロナ禍の中で語りたい保育の営みー変化すること、守っていくものー」		特別公開授業「コロナ禍の中で語りたい保育の営みー変化すること、守っていくものー」		久保健太 (関東学院大学) 溝口義朗 (ワッディキッズ園長)		
特別公開授業「気になる子」の理解や保育を改めて考える「気になる子」への保育の現状と課題を対話する①と②		特別公開授業「気になる子」の理解や保育を改めて考える「気になる子」への保育の現状と課題を対話する①と②		特別公開授業「気になる子」の理解や保育を改めて考える「気になる子」への保育の現状と課題を対話する①と②		特別公開授業「コロナ禍の中で語りたい保育の営みー変化すること、守っていくものー」		特別公開授業「コロナ禍の中で語りたい保育の営みー変化すること、守っていくものー」		2021年度第56期『特別対談講座』は3つの教室をご用意しました! https://www.kodomonobunna.or.jp/school/		